

## 「令和」最初の名東土木だよりは・・・

今回は、少し趣向を変えて白黒、モノクロです。地元の新聞社が新聞にカラーを使い始めたのは、昭和50年7月だそうです。その後、写真がフルカラーになったのは、約20年前。それまでは、カラーでも単色であったり、少しずれていたり出来栄がいまいちというものが多かった気がします。それからさらに時を経て印刷技術も格段に向上、変化し、今日に至っています。

一方で、新聞という紙媒体が減ってきているのも事実です。名東土木だよりも本来は、「電子版」ということで名古屋市のホームページから見られるように作り始めました。バックナンバーもみられますので、下記のアドレスにアクセスしてみてください。

<http://www.city.nagoya.jp/ryokuseidoboku/page/0000116107.html>

もしくは、<http://www.city.nagoya.jp> からサイト内検索「名東土木だより」でご覧いただけます。

## 今年もナデシコ KADAN

土木事務所では、毎年9月に区の花「なでしこ」の苗を配布しています。ご自宅近くの公園や歩道等に空いた花壇があり、土づくりや植え付け、水やり、除草、追肥などのお世話が可能な方、大募集です。



ただ、残念ながら今年度は、もう締め切られてしまいました。次回ぜひ参加したい方は、来年9月の広報などに募集案内が掲載される予定ですのでお申込みください。皆様の参加をお待ちしております。



名古屋市緑政土木局  
イメージキャラクター  
“どりょくん”

## 今年も大針中央公園ボランティア塗装

7月23日から約10日間の工期で今年も株式会社アイチテクノさんが、ボランティアで大針中央公園の柵、手摺りの塗装を行ってくれました。

アイチテクノさんは、名東区大針一丁目に店舗を構え、地元への社会貢献と小学生に公園に愛着を持ってもらおうと小学生のボランティアも募集し、平成29年度から毎年、このボランティア塗装を行ってくれています。今年は、公園南西部分の錆びていた柵、手摺りを塗装し、ピカピカにしてくれました。写真では分かりづらいですので、ぜひみなさん、現地を見てください。



## 総合防災訓練 9・1

9月1日は「防災の日」です。「台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識を深め、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減」を目的として創設されました。いつ発生するかわからない災害に備え、日頃から災害に対する意識を高めようということで全国的にも様々な活動が行われます。

私たち名東土木事務所は上社中学校で行われた総合防災訓練に参加しました。訓練は大規模地震の発生を想定し、倒木や散乱した瓦礫で緊急車両が通行できない道路をグラウンドに模擬した状態で行われました。被災時の土木事務所の役割の一つに道路啓開があります。被災した道路に駆けつけて、チェーンソーやエンジンカッターなどの機械を使用して道路の支障となるものを切断・撤去し、最小限の処理を行うことで警察署や消防署の緊急車両が通行できるように救援ルートを切り開き、確保します。今回の訓練では市民の皆さんの前で支障物の撤去作業を実演しました。

今後もこのような活動を通じて、関係機関・地域との連携強化、災害への備えなど防災意識を高めていきたいと思っております！



緊急車両出動！



<瓦礫の除去訓練>

## 「工事のお知らせ」がやってきた・その1

回覧板や掲示板等で「工事のお知らせ」を見たことはありますか？名東土木事務所では道路等の工事を行うときに、ご町内の皆様へ、工事のご理解とご協力をいただくために「工事のお知らせ」を作成しています。工事の時期や通行止めの有無などの情報を載せていますので、ぜひ、ご覧ください。

なお、通行止め作業を行う日など、詳細については沿線のお宅に「お知らせ」をお配りすることがあります。疑問や分からないことがあれば施工業者または名東土木事務所へお尋ねください。

というわけで…

「工事のお知らせ」がやってきた後、しばらくして工事が始まりましたが、何か様子がおかしいんですけど…

(次号へ続く)

